

説明的な文章（説明文など）の文章の組み立ては、ふつう、次の形になっています。話題や問いかけを示す「序論」、話題や問いかけについて説明する「本論」、全体をまとめる「結論」の三つです。



車は、ガソリンを入れて走ります。パソコンは電気を使って動きます。人間は、どうでしょう。人間は、食事をすることによって、生きるためのエネルギーを取り入れています。食事は、人間にとって、とても大切なものです。

食事の中には、主食、主菜、副菜などがあります。主食は、パンやご飯。主菜は、おかず。副菜はサラダなどのことです。主食であるパンやご飯は、食事の中でも重要な存在です。

みなさんの中には、ご飯が好きな人もパンが好きな人もいます。では、ご飯とパン、いったいどちらが主食に適しているのでしょうか。

はじめに、パンのよいところを考えてみましょう。パンは、サンドイッチやハンバーガーなどにすると、主食も主菜も副菜も全部一度に取ることができます。急いでいる時など大変便利です。しかも、パンには、三大栄養素である炭水化物・たんぱく質・脂質がすべて含まれている優れた食品です。

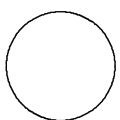
次に、ご飯のよいところを考えてみましょう。ご飯もパンと同じように三大栄養素がすべて含まれています。しかし、パンと違うところは、カロリーと脂質が少ないということです。カロリーも脂質も取りすぎると、生活習慣病の原因になります。その点、ご飯は、脂質の少ない低カロリー食品といえます。

このように、パンとご飯のどちらにも、それぞれいいところがあります。時と場合に応じて、両方のよいところを上手に使い分けた食生活を送っていききたいものです。

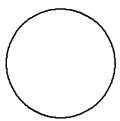
書き下ろし

上の文章は、六つの段落でできていますね。この段落を三つのまとまりに分けてみましょう。

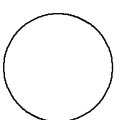
「序論」…話題や問いかけ



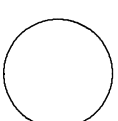
から



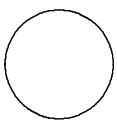
「本論」…例を使って説明している



から



「結論」…全体をまとめている



つなぎ言葉（接続語）いろいろ



「はじめに」＝最初に、真つ先に。

「次に」＝その次に、その後。

「このように」＝前のことをまとめて。

説明的な文章（説明文など）の文章の組み立ては、ふつう、次の形になっています。話題や問いかけを示す「序論」、話題や問いかけについて説明する「本論」、全体をまとめる「結論」の三つです。



車は、ガソリンを入れて走ります。パソコンは電気を使って動きます。人間は、どうでしょう。人間は、食事をすることによって、生きるためのエネルギーを取り入れています。食事は、人間にとって、とても大切なものです。

食事の中には、主食、主菜、副菜などがあります。主食は、パンやご飯。主菜は、おかず。副菜はサラダなどのことです。主食であるパンやご飯は、食事の中でも重要な存在です。

みなさんの中には、ご飯が好きな人もパンが好きな人もいます。では、ご飯とパン、いったいどちらが主食に適しているのでしょうか。

はじめに、パンのよいところを考えてみましょう。パンは、サンドイッチやハンバーガーなどにすると、主食も主菜も副菜も全部一度に取ることができます。急いでいる時など大変便利です。しかも、パンには、三大栄養素である炭水化物・たんぱく質・脂質がすべて含まれている優れた食品です。

次に、ご飯のよいところを考えてみましょう。ご飯もパンと同じように三大栄養素がすべて含まれています。しかし、パンと違うところは、カロリーと脂質が少ないということです。カロリーも脂質も取りすぎると、生活習慣病の原因になります。その点、ご飯は、脂質の少ない低カロリー食品といえます。

このように、パンとご飯のどちらにも、それぞれいいところがあります。時と場合に応じて、両方のよいところを上手に使い分けた食生活を送っていききたいものです。

書き下ろし

上の文章は、六つの段落でできていますね。この段落を三つのまとまりに分けてみましょう。

「序論」…話題や問いかけ

1

から

3

「本論」…例を使って説明している

4

から

5

「結論」…全体をまとめている

6

つなぎ言葉（接続語）いろいろ



「はじめに」…最初に、真

つ先に。

「次に」…その次に、その後

に。

「このように」…前のことをまとめて。

説明的な文章（説明文など）の文章の組み立ては、ふつう、次の形になっています。話題や問いかけを示す「序論」、話題や問いかけについて説明する「本論」、全体をまとめる「結論」の三つです。



車は、ガソリンを入れて走ります。パソコンは電気を使って動きます。人間は、どうでしょう。人間は、食事をすることによって、生きるためのエネルギーを取り入れています。食事は、人間にとって、とても大切なものです。

食事の中には、主食、主菜、副菜などがあります。主食は、パンやご飯。主菜は、おかず。副菜はサラダなどのことです。主食であるパンやご飯は、食事の中でも重要な存在です。

みなさんの中には、ご飯が好きな人もパンが好きな人もいます。では、ご飯とパン、いったいどちらが主食に適しているのでしょうか。

はじめに、パンのよいところを考えてみましょう。パンは、サンドイッチやハンバーガーなどにすると、主食も主菜も副菜も全部一度に取ることができます。急いでいる時など大変便利です。しかも、パンには、三大栄養素である炭水化物・たんぱく質・脂質がすべて含まれている優れた食品です。

次に、ご飯のよいところを考えてみましょう。ご飯もパンと同じように三大栄養素がすべて含まれています。しかし、パンと違うところは、カロリーと脂質が少ないということです。カロリーも脂質も取りすぎると、生活習慣病の原因になります。その点、ご飯は、脂質の少ない低カロリー食品といえます。

このように、パンとご飯のどちらにも、それぞれいいところがあります。時と場合に応じて、両方のよいところを上手に使い分けた食生活を送っていききたいものです。

書き下ろし

上の文章は、六つの段落でできていますね。この段落を三つのまとまりに分けてみましょう。

「序論」…話題や問いかけ

1

から

3

「本論」…例を使って説明している

4

から

5

「結論」…全体をまとめている

6

接続語（つなぎ言葉）や文末表現に注意してみてください。

「はじめに」、「次に」、「、」を見つると順に説明していることが分かります。

「このように」は、前の内容を受けて、まとめていることが分かります。